

眞墨書道教室

規 約

* 一般 *



M A S U M I
SHODO SCHOOL

2025年1月更新
眞墨書道教室

眞墨書道教室へようこそ!



こんにちは。眞墨(ますみ)書道教室 主宰の矢部澄翔(やべ ちようしょう)です。

当教室は、2004年末に開塾し20年目を迎え、今では約100名以上の門下生が書を学んでおります。
一般の部は埼玉県内はもちろん、東京都や群馬県など遠方からも熱心な生徒さんが集まり、年齢や性別を越えて楽しく学んでいただいております。

始めるにあたり、書道は数十年ぶりという方や、全くの初心者という方も多くいらっしゃいますが、お道具の名前や使い方などの初歩から、皆様のレベルに合わせて基礎から丁寧に指導しておりますのでご安心ください。書道を習うことにより字の上達はもちろんですが、自由に表現する楽しさも体験していただき、是非書道を毎日の生活に活かして頂ければと思います。

長年指導していて感じるのですが、成果を出すために大切なことは「継続すること」です。実際、忙しい毎日の中で習い事を続けていくのはとても大変なことかもしれません。しかし、書道を習うことで、より充実した毎日を送れるようになった、同じ趣味を持つ生涯の友人が出来た、という生徒さんも多数いらっしゃいます。焦らずマイペースで細く長く続けていただき、書に親しんでいただけましたら幸いです。

さあ、同じ志をもつ仲間と一緒に楽しみながら書を学んでいきましょう!

眞墨書道教室 主宰 矢部 澄翔

受講のご案内

講師

当教室は、矢部澄翔はじめ、当教室の書道師範養成コースで学び、日本教育書道藝術院“書道師範”の資格を取得した師範生が、教室の運営や講師を担当しています。

矢部澄翔は、日本教育書道藝術院(所在地:台東区)に所属し、全国支部長連合会の審査会員として、毎月の競書審査や書初め誌上展の審査員も歴任しています。

教室備品

- ・お手洗い:庭にありますので自由にご利用くださいませ。
- ・下駄箱 :靴は下駄箱にきちんと揃えて、なるべくつめてきれいにに入れてください。
下駄箱に入り切れない場合は、並べて置いてください。
- ・傘立て :雨の日は、傘立てをドアの外にご用意します。
必ず傘を閉じ、紐でまとめてから傘立てに入れてください。
- ・非常口 :教室奥に非常口ドアがあります。
普段は非常口は出入り禁止ですが、万一の時は2箇所の出入口より避難誘導しますのでご安心下さい。
- ・水道 :教室内とお庭にも水道がありますので、手を洗いたい場合は自由にご利用ください。
ただし、筆洗いはご遠慮ください。庭の水道は井戸水です、飲用しないでください。
- ・書道用具:万一書道用具を忘れた場合は、一部貸出がございます。(硯、下敷き、文鎮のみ)
筆の貸出はしておりませんので、忘れずにご持参ください。
また、電車通学の方は、硯をお教室でお預かりすることも可能です。
- ・筆記用具:ボールペンや鉛筆を忘れてしまった場合は、貸出用のご用意がございます。
- ・書道字典:お教室に書道字典をご用意しています。自由にご利用ください。
- ・ゴミ箱 :使用済みの墨汁の空き容器は、ご自宅にて処分をお願いします。
お食事のゴミ(お弁当の容器やペットボトル)も、お持ち帰りいただくと助かります。
練習した作品はご自宅にお持ち帰りいただき、保管または処分をお願いします。
ゴミの削減にご協力お願いいたします。
- ・座椅子 :正座が苦手な方は、足をくずして大丈夫です。
貸出用の正座用の座椅子もありますので、利用したい方は遠慮なく声をかけてください。

※教室内を著しく汚した場合や物を破損した場合は、弁償していただく場合がございます。
備品等は丁寧に使用ください。

持ち物について

- ・書道用具:一式ご持参ください。
- ・ノート・筆記用具:学んだことをメモしたり、講義を板書していただきます。
- ・雑巾または新聞紙:汚れ防止用です。硯の下に敷いて練習していただきます。
- ・作品用ファイル:B4のポケットファイルを1冊ご用意ください。提出作品をファイリングし、ご自宅で保管していただきます。このファイルは教室にご持参いただく必要はございません。
- ・資料用ファイル:講義で配布する資料は、主にB4サイズです。この資料はファイリングし、テキストとしてご使用 いただきます。お好きなファイルを1冊ご用意下さい。勉強中の資料は毎回一式ご持参ください。

※墨の汚れは洋服に付いてしまうと落ちません。汚れてもよい身支度でいらして下さい。

※書道用具などの持ち物には、紛失防止のため、必ず全ての持ち物にお名前を書いてください。

お稽古の流れ

お稽古時間は1回2時間です。

前半1時間目は、カリキュラムに沿って古典臨書を中心とした基礎練習をしていきます。

後半2時間目は、教育書藝の課題練習をします。

■ 1時間目：基礎練習

カリキュラムに沿って文房四宝などの基礎から学び、書道史上重要な書の名品の数々を学びます。個々の進捗状況に合わせて、新しい単元に入る際に解説講義をいたしますので、実技だけでなく教養も身につけていただけます。教室内で何度も解説を耳にする機会がありますので、予習や復習を兼ねることができます。

カリキュラム通りに課題が進まなくても大丈夫です。ご自身のペースで練習していただけます。

■ 2時間目：教育書藝の課題

「教育書藝」とは、日本教育書道藝術院より毎月発行されるお手本が掲載されている競書誌です。

2時間目は、教育書藝のテキストを使用して練習を進めて参ります。

1週目・・・課題の意味や書き方等の講義やデモンストレーションを行います。

2週目・・・課題の添削や練習を行います。

3週目・・・お清書した課題を選定し、提出していただきます。

教育書藝は毎月1人1冊ずつ配布し、毎月課題を提出することによって、名前が掲載され段級が取得できます。

課題は毎月締切日までに眞墨支部作品として本部に提出し、審査会にて審査が行われ昇級作品が選出されます。

成績結果は、2ヶ月後の教育書藝内にてランク別に発表されます。

成績優秀作品は、誌面に作品写真が掲載されますので励みにしていただいております。

授業時間

レッスン時間は、1回120分です。準備と後片付け時間を含みます。

教室への入室時間は、木・金曜日10時クラスは、朝9:50分(授業開始10分前)から入室可能です。

18:15クラスは、18:10以降より入室可能です。

土曜日クラスは、前のクラスのお稽古が終わり次第ご入室いただけます。

入室する時は「お願いします」帰る時は「ありがとうございました」と挨拶をしましょう。

添削について

課題の添削指導は、授業中に行います。

作品展など特別な機会が無い限り、お稽古日以外の日や休み時間中の添削はお受けしていませんので、みてもらいたい課題がある時は、授業中に声をかけてください。

動画について

教育書藝の課題は、前月末までにメンバーサイトにお手本動画を毎月アップしています。予習復習にご活用ください。

特別指導について

昇段試験合格サポート(希望者・毎年3月・年1回)

教育書藝の課題を毎月提出することで「級」を取得することができます。1級までは毎月の課題の審査により昇級が可能です。初段以上を取得するためには、昇段試験を受験しないと昇段しません。昇段試験を受験し、合格することで「段」位の取得が可能です。

3月中旬頃のため、2月から試験課題の練習をしていただきます。該当者には、事前にご案内をいたします。

日本教育書道藝術院主催「書初め誌上展」(必須・毎年10～11月)

当教室では、日本教育書道藝術院主催の書初め誌上展に力を入れています。短期間に集中して練習することで実力を伸ばすことが出来ます。1年間の練習の成果を試す場として挑戦するのもよいでしょう。毎年9～11月が書き初めの練習期間です。

部門は、半紙、条幅行書、条幅かな交じり、の3部門に分かれており、レベル問わず全ての部門に出品が可能です。結果は、翌年2月号の教育書藝にて、受賞作品と成績が発表されます。上位入賞者は、1月に都内で開催される表彰式に招待され、トロフィーや賞状が授与されます。

当教室は、児童・一般部門共に大賞や準大賞をはじめ、数々の上位入賞者を輩出しています。

眞墨書道教室主催の作品展「墨翔展」(必須・不定期)

数年に一度、眞墨書道教室主催の作品発表会である「墨翔展」を開催しています。こちらも全員参加の行事となります。日頃の練習の成果を形にし、友人やご家族の方にご覧いただけるよい機会となっております。題材選びからご自身で経験し、創作の手順を学んでいただけます。作品づくりを通して、書道の楽しさや奥深さを体験できるでしょう。

開催する場合は、1年前にお知らせいたします。今回は2025年頃を予定しております。

特別授業(希望者・不定期)

書に関する遺跡巡りや墨工場見学などの社会科見学、篆刻講座、デザイン書道講座など、普段の授業ではなかなか出来ないような講座を企画し、随時開催しています。

やりたいことがありましたら随時リクエストを受け付けておりますので、気軽にご提案ください。

師範養成講座(希望者・不定期)

書道師範を目指したい方向けの、師範試験合格対策講座です。師範養成講座を受講すると、雅号をとれます。師範養成講座(約3年間)を卒業し師範試験に合格すると、書道教授の免許を取得できます。また、将来書道教室を開くことも可能です。ただし、この講座は有段者以上の方を対象とした講座です。師範免許の取得を考えている方は、気軽にご相談ください。

開塾ビジネス講座(師範生対象)

師範養成講座を受講後、師範試験に合格し、書道教室を開業したい人向けに開塾ビジネス講座を開催しています。お手本の書き方や指導法だけでなく、経営ノウハウも学べます。

眞墨書道教室 規約

在籍条件

眞墨書道教室の入会にあたり、一般クラス生徒は、眞墨書道教室の規約に基づく事項を遵守し、眞墨書道教室の理念や経営方針、指導内容に賛同することを在籍条件とします。

入会について

- ・入会時には、入会金・年会費・初回月謝・道具代を添えて手続きをしてください。
支払い完了をもって正式入会とし、眞墨書道教室のお稽古受講が可能になります。
- ・入会手続き後のキャンセルの場合、いかなる理由があっても、一度お支払いいただいた金額の返金は出来かねます。

お稽古スケジュール

- ・お稽古は原則月3回(年36回)となります。
スケジュール表は、月末に眞墨書道教室メンバーサイトにアップしますので必ずご確認ください。
- ・作品展やコンクールの練習期間、お稽古日が変則的になったり回数が増減する場合があります。

臨時休講について

- ・台風や降雪、天災、疫病など不測の事態が予想される場合は、状況によりお稽古を中止する場合がございます。
臨時休校にする場合は、メンバーサイトに登録していただいたメールアドレス宛に緊急連絡メールを流しますのでご確認ください。皆様の安全を第一に考えて判断いたしますので、予めご了承ください。

親子受講について

- ・親子で同じ時間帯に受講をご希望される場合、一緒に受講していただくことが可能なクラスがあります。
もちろん別々の時間帯での受講も可能です。ご希望の方はご相談ください。

受講クラス変更について

- ・受講クラスの変更は、変更したい月の前月15日までの受付とします。
空席状況を確認いたしますので、まずはダイレクトメッセージにてご相談ください。
- ・希望クラスが満席の場合は、予約待ちとなります。

欠席・振替について

- ・お稽古の欠席や振替をご希望の場合、メンバーサイトにて申請手続きを行ってください。
メンバーサイトで申請がない場合は、振替レッスンの受講が無効となりますので、必ず手続きを行ってください。
- ・「欠席の申請」及び「振替日の申請」の手続きは、当日朝9時までにメンバーサイトにて行ってください。
- ・振替レッスンは、基本的にお休みするお稽古日の前後1ヶ月以内に振替受講をしていただけます。
- ・振替をとりたい希望クラスが満席の場合は、受講出来ない場合がございます。

休学について

- ・1ヶ月間、授業の受講が出来ない場合は、休学することが可能です。
- ・休学中のお月謝は、在籍料が発生します。
3ヶ月以上休学する場合は、休学に入る前月末迄にまとめてお支払ください。
- ・休学中も年会費の免除はございません。通常金額の年会費をお支払ください。
- ・休学の申請手続きは、メンバーサイトから休学したい月の前月15日迄に申請してください。
ただし、前月の15日までに申請しなかった場合は休学となりませんので、通常通りのお月謝が適用となります。
例：2月に休学したい場合→1月15日迄に申請
- ・休学月に、振替レッスンを受講することは出来ません。
- ・休学月も教育書藝は発送いたします。教育書藝の課題は、締め切り日の午前中必着でお送り頂ければ提出可能です。
- ・休学中に添削指導やアドバイスを1度でもご希望の場合は、正規のお月謝が適用となります。

退会について

- ・退会を希望される場合は、下記の通りの手順で申請してください。

1. ダイレクトメッセージにて退会希望のメッセージを送る。
2. 事務局より退会届の手続き申請フォームをご案内致します。
3. 月謝や教材の未納付分の精算をしてください。

上記をもって退会申請受付完了となります。

- ・フォーム申請期限は、前月の15日締め切りです。15日以降にご提出いただいた場合、翌々月の退会となります。

その場合、翌月のお月謝も発生いたしますのでご注意ください。

例:3月末で退会したい場合→2月15日迄に退会申請書を提出。

- ・年度途中の退会の場合も、年会費やお月謝など一度納入された金額は、一切返金いたしません。

除籍について

下記内容のいずれかに該当した場合は、眞墨書道教室の指定する日をもって除籍となり、在籍資格を失うことを承諾していただくと共に、一切の異議申し立てはお受けいたしません。

- ・著しく他人に迷惑をかける行為や眞墨書道教室の名誉を傷つけるなどの行為があった場合。
- ・催促したにもかかわらず、月謝その他の納付金を理由なく3ヶ月以上滞納した場合。
- ・欠席及び休学申請することなく、無断で3ヶ月以上欠席した場合。
- ・月謝を滞納後、2ヶ月間連絡が取れなくなった場合。
- ・眞墨書道教室の理念・方針・指導内容を、生徒及び保護者が賛同していないと主宰者が判断した場合。運営の指示に従わない場合。

※除籍などの理由により眞墨書道教室の在籍資格を失った場合、入会金及びその他の費用等の還付は一切致しません。

また、再入会を希望されてもお受け出来かねます。また、未精算分をご請求したにもかかわらず、指定期日までに連絡も無く未納金をお支払いいただけない場合は、顧問弁護士を通じて督促させていただきます。

再入会について

- ・長期間(1年以上)、事情により通学が出来ない場合は早めに事務局までご相談ください。

退会手続きをすることでお月謝の納付義務がなくなります。その後、通学が出来るようになりお稽古を再会したい場合、ご連絡を頂ければ再入会が可能となります。

- ・再入会の場合、入会金の再納付は必要ありません。また、段級も同ランクから再開可能です。

写真等の撮影・掲載について

- ・眞墨書道教室では書道教育の普及と理解を広げるべく、お稽古の様子や講師陣の思いや活動について公開する方針をとっております。お稽古の様子や作品展、イベントの様子を撮影記録し、当教室のブログなどWEBサイト上などで公開しておりますのでご理解ご協力をお願いします。
- ・お稽古の様子や作品など撮影した写真や映像等を当教室の広報媒体全般(出版物やWEB等)やメディアからの取材用に使用場合があります。個人情報に掲載する場合は事前にご相談させていただきます。また、撮影時に撮影NGの方がいな
い
か
事
前
に
お
声
が
け
し
、
N
G
の
場
合
は
映
さ
な
い
よ
う
に
配
慮
し
て
お
り
ま
す
の
で
ご
安
心
く
だ
さ
い
。
- ・生徒さまの作品写真をWEBなどに投稿する場合には、プライバシーに充分配慮して投稿させていただきます。

道具代・教材費について

- ・書道用具は教室指定の道具をご使用いただきます。
- ・お道具販売について:半紙や墨などお稽古に必要な教材は、現金払いにてお教室で随時販売しています。
- ・半紙サイズについて:当教室で使用している半紙は、作品として表装しても見栄えの良い市販の半紙より少しだけサイズが大きい半紙を採用しています。指定半紙でないと毎月の課題審査を受けられませんので、指定の半紙で練習していただきます。
- ・その他レベルに応じて諸費用が発生します。
- ・教材の価格についてはメンバーサイトをご参照ください。

会費について

- ・月謝及び年会費は、分割払い(現金)か一括払い(振込)をご選択いただき、所定の日までにお納めください。
- ・無断で3ヶ月以上、お月謝を滞納された場合は、除籍・退会となりますのでご注意ください。
また、2ヶ月未納されると教育書芸の発送をストップさせていただきます。

■ 一般部受講料一覧

※消費税(10%)を含みます

	お月謝	年会費	一括払い合計
一般:級位者	9,000円	18,000円	126,000円
一般:有段者	9,500円	18,000円	132,000円
師範:1～4期生	10,000円	18,000円	138,000円
師範養成:5期生	—	—	—
休学月	5,000円	—	—

■ 分割払い(現金)の場合

- ・次年度の年会費は3月末までにお支払いください。
- ・毎月初回のお稽古日に、お月謝袋に現金を入れてお納めください。
- ・お稽古を開始する前に受付カウンターの所定の場所にご提出ください。
- ・なるべくお釣りのないようにご用意をお願いいたします。
- ・年度途中で昇段した場合はその月から有段者価格になります。
- ・師範養成5期生は、別途の料金設定になります。受講期間中の休学適用はありません。
- ・毎月初回お稽古時にお納めいただけない場合は、DMでご連絡もしくは直接お声がけさせていただきます。
- ・次回お稽古時にご用意をお願いいたします。なお、月末までお稽古に出席できない場合は、お振込ください。

■ 一括払い(振込)の場合

- ・3月末までに翌年1年分の会費を指定口座にお振り込みください。
- ・一般級位者で一括振込み頂き年度途中で昇段した場合、その年度の追加支払は必要ございません。
- ・休学された場合でも、休学月分の割引はございません。
- ・お振込み手数料は、ご負担ください。

◎振込先◎

銀行名: **GMOあおぞらネット銀行** 支店名: **法人営業部支店** 口座番号: **1149028** 普通口座
 名義: **合同会社矢部澄翔事務所眞墨書道教室** ド)ヤベチヨウショウジムシヨマスミシヨドウキョウシツ

駐車場をご利用の皆様へ

駐車場ご利用の注意事項を下記にまとめました。自動車通学をご希望の皆様はご一読いただき、規則を守り安全運転でご利用くださいますようお願い申し上げます。



入庫方法について

- ・前向き駐車をお願い致します。
- ・大型車の方は、⑦⑧に駐車してください。空いていない場合は予備のスペースに駐車してください。
- ・軽・普通車の方は、①～⑥に駐車してください。空いていない場合は、⑦⑧、または予備に駐車してください。
- ・⑨～⑫は、①～⑧が満車の場合のみ、ご利用可能の予備駐車場です。⑨⑩⑪は後向き駐車をお願いします。

自転車・バイク

- ・バイクは、指定の場所に駐輪してください。
- ・自転車は、車庫の中にじゃまにならないように駐輪してください。
- ・シャッターの開閉ライン上には絶対に自転車を停めないで下さい。

お願い

- ・事故・盗難などの責任は一切負いかねますので、自己責任のもとでご利用をお願いします。
- ・曲がって駐車してしまうと他の車の迷惑になりますので、駐車ラインの中央に真っすぐ駐車してください。
- ・公道での乗降行為は危険です。ご面倒でも、必ず敷地内の駐車スペースでの乗降をお願いします。
- ・タクシーを利用した通学の場合も、必ず敷地内で乗降ください。
- ・万一、敷地内の私有物を破損された場合には、修繕費をご負担していただく場合がございます。
- ・花壇の中には、絶対に入らないでください。
- ・待合所として、ミッキーのガーデンテーブルセットをご用意しております、交流の場としてご自由にご利用下さい。
- ・薔薇の開花時期(5～6月)は、自由にご覧ください。薔薇の写真撮影やWEB・SNS公開についても、屋敷(母屋の家)が映っていないければ大丈夫ですのでご自由に撮影ください。
- ・遅刻しても注意をすることはございませんので、お気をつけてお越しください。

生徒様同士、気持ち良くご利用いただけるよう
御協力お願いいたします。

眞墨書道教室 MASIUMI SHODO SCHOOL

住所: 〒350-1151 埼玉県川越市今福385

Mail: info@masumi-member.com

事務局Tel: **070 - 5570 - 0472**

受付時間: 9:00～20:00

※緊急のお問合せ以外は、メンバーサイトのダイレクトメッセージにてお願いします。

眞墨書道教室 主宰
矢部 澄翔 (やべ ちようしょう)
日本教育書道藝術院 評議員
日本教育書道藝術院 全国支部長連合会 審査会員
東京書作展 審査会員
日本蘭亭会 理事
日本デザイン書道作家協会 参与
合同会社矢部澄翔事務所 代表

※ご相談やお問い合わせは、メンバーサイト内の「**DM**(ダイレクトメッセージ)」から
ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

眞墨書道教室メンバーサイト
<http://masumi-member.com/>

眞墨書道教室 ホームページ
<http://yabe-chosho.com/shodou/>

眞墨書道教室 BLOG
<http://ameblo.jp/masumi-shodo/>